



©Yuki Asada

タイと逗子をつなぐビーチサンダル

「サバイサバイ (ゆっくり、快適に)」。事業の成功やお金を稼ぐことよりも、穏やかで快適な暮らしこそ本当に大切なもの。そんなタイの人々の考え方に感銘を受けたと話すのは、神奈川県逗子市にあるフェアトレードセレクトショップ「Fair trade & Organics @MARE」の店主、磯野昌子さん。2016年にフェアトレードタウンに認定された逗子市らしい商品をと、子どもからお年寄りまで履けるビーチサンダル“Rubb & Peace”を作っています。

目指したのは、生産の過程で労働者や環境が犠牲にならず、これを買うことで誰かの役に立てる商品でした。そこで、素材にはタイ産の天然ゴム100%を使い、中でも鼻緒の一部には生産者や生産地を農薬から守るオーガニックの天然

ゴムを使用しています。ビーチサンダルは合成ゴムによる石油製品がほとんどですが、Rubb & Peaceはたとえ海に流されても自然に戻ります。環境に優しく、やわらかくて履き心地が良いのが魅力です。

タイのゴム生産者やサンダル工場、日本企業、逗子市内の市民団体など、たくさんの方の縁が繋がって生まれた、自然と海を愛する人のためのビーチサンダル。売上の一部は、タイ北部のチェンマイにあるHIV/エイズ孤児や親が育てられない子どものための養護施設「バーンロムサイ」に寄付され、いつか海に行きたいという子どもたちの夢を支えています。

「これからも地域と世界をつなげる商品を作り、モノを販売するだけでなく、そこにある物語を伝えていきたいです」



適正な労働条件の下、自然のサイクルに合わせて暮らす天然ゴム生産者

- ★ 男性用ビーチサンダルを1人にプレゼント！→詳細は38ページへ
- ★ 商品は「Fair trade & Organics @MARE」の店頭などで購入できます。
<https://www.amarefto.com/>



タイ
チェンマイ